

こどもの口腔機能と 専門的支援

講師 中村美紀先生

神戸常磐大学 保健科学部 口腔保健学科

19:00~20:15 オンライン

口腔機能には「食べる機能」、「話す機能」、そして「呼吸をする機能」などが含まれます。これらの機能を健常に獲得することは、こどもの発育や発達に大きく影響します。

健常な口腔機能の発達過程を知ること、これはこどもの発育や発達を支援するためにとっても大切なことです。本シリーズでは、ハビリテーションの考えを基盤にした口腔機能獲得の過程と、その支援（口腔健康管理）について学びます。

また、平成30年より公的医療の対象となった、「明らかな障害がないにもかかわらず、機能が十分に発達していない、もしくは正常な機能を獲得できていない状態」である小児疾患の口腔機能発達不全症についても解説いたします。歯科専門職以外の専門職に対してもわかりやすく、臨床での経験を含めて紹介いたします。

第1回 6/30 (金) 発達期の口腔機能

「口腔機能の定型発達」、「乳児期における口腔機能の発達」、「乳児期から幼児期における口腔機能の発達」など、口腔機能がどのような発達過程を経て成熟していくかについて解説します。また、それぞれの発達段階での特徴や観察ポイント・支援の視点などを紹介します。

第2回 7/7 (金) こどもの口腔健康管理

「こどもの口腔疾患」、「口腔疾患の予防」、「口腔機能発達不全症」、「口腔機能訓練」など、支援が必要な場合の管理や訓練方法について解説します。また、こどもの口腔疾患に対する管理や二次的な課題が発生しない予防についても紹介します。

●参加費 1講座につき 当研究所会員 1,000円 非会員 3,000円

●申込方法 右記のQRコードからお申込みください。

●詳しくはホームページをご覧ください。 <https://fc-science.or.jp/guide7.html>

